

記入例

農地法第3条第1項の規定による許可申請書

令和 年 月 日

鳩山町農業委員会長 様

<譲渡人>

住所 比企郡鳩山町大字大豆戸〇〇〇番地
氏名 亀井太郎

<譲受人>

住所 比企郡鳩山町大字大豆戸×××番地
氏名 今宿花子

下記農地(採草放牧地)について { 所有権
賃借権
使用貸借による権利
その他使用収益権 () } を { 設定(期間 年間)
移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)

記

1 申請者の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所	国籍等	
					在留資格 又は特別 永住者	
譲渡人	亀井太郎	70歳	農業	鳩山町大字大豆戸〇〇〇番地		
譲受人	今宿花子	60歳	農業	鳩山町大字大豆戸×××番地	日本	

2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(m ²)	対価、賃料 等の額 (円) 〔10a当たりの額〕	所有者の氏名又 は名称 〔現所有者が登記 簿と異なる場合〕	所有権以外の使用収益権が設 定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類 内容	権利者の氏名又 は名称
鳩山町大字大豆戸 字 △△番	畑	畑	500 m ² Ⓐ	〇〇円 /10 a	亀井太郎	—	—

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

(権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引渡しを受けようとする時期、契約期間等を記入してください。)

所有権移転

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

I 一般申請記載事項

<農地法第3条第2項第1号関係>

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地		農地面積 (㎡)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (㎡)
	自作地	0 Ⓐ	0	0	0	0
	貸付地	0	0	0	0	0
		所在・地番	地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地	—	—	—	—	—

所有地以外の土地		農地面積 (㎡)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (㎡)
	借入地	0 Ⓒ	0	0	0	0
	貸付地	0	0	0	0	0
		所在・地番	地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地	—	—	—	—	—

(記載要領)

- 「自作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。
なお、「所有地以外の土地」欄の「貸付地」は、農地法第3条第2項第6号の括弧書きに該当する土地です。
- 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人〇〇が〇年間耕作を放棄している」、「～のため〇年間休耕中である」等耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載してください。

1-2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積 地目の田畑に分ける

作付(予定)作物	田		畑		樹園地		採放 草牧地
	水稻	野菜等	野菜等	果樹			
権利取得後の面積(m ²)	0	0	0	0			

A+B+Cの面積

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類	トラクター	耕運機	田植機	その他農機具	
		確保しているもの	所有 リース	所有 1台	所有 1台	リース 1台
導入予定のもの	所有 リース			更新計画有		リースは更新計画有
	[資金繰りについて]					

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。
- 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ(融資を受けられることが確実なものに限る。)等資金繰りについても記載してください。

(3) 農作業に従事する者

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況
農作業歴 45年、農業技術修学歴 年、その他(指導歴:)

② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在: 1 (農作業経験の状況: 農業暦 35年 本人以外の世帯員等)
	増員予定: 0 (農作業経験の状況:)
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在: 0 (農作業経験の状況:)
	増員予定: 0 (農作業経験の状況:)

④ ①~③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

300m 3分

<農地法第3条第2項第2号関係> (権利を取得しようとする者が農地所有適格法人である場合のみ記載)

2 その法人の構成員等の状況 (別紙に記載し、添付してください。)

該当の場合
「別添のとおり」

<農地法第3条第2項第3号関係>

3 信託契約の内容 (信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載)

該当の場合に記載

<農地法第3条第2項第4号関係> (権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載)

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の従事状況

(世帯員等：住居及び生計を一にする親族並びに農作業に従事するその他の2親等内の親族)

農作業に従事する者の 氏名	年齢	主たる職業	権利取得者との関係 (本人又は世帯員等)	農作業への年 間従事日数	備考
今宿 花子	60歳	農業	本人	300日	
今宿 太郎	60歳	農業	世帯員 (配偶者)	150日	

(記載要領)

備考欄：農作業への従事日数が年間150日に未満の場合、事業に必要な農作業がある限り○を記載してください。

<農地法第3条第2項第5号関係>

5 農地又は採草放牧地につき所有権以外の権原に基づいて耕作又は養畜の事業を行う者(賃借人等)が、その土地を貸し付け、又は質入れしようとする場合には、以下のうち該当するものに印を付してください。 該当の場合に記載

- 賃借人等又はその世帯員等の死亡等によりその土地について耕作、採草又は家畜の放牧をすることができないため一時貸し付けようとする場合である。
- 賃借人等がその土地をその世帯員等に貸し付けようとする場合である。
- その土地を水田裏作(田において稲を通常栽培する期間以外の期間稲以外の作物を栽培すること。)の目的に供するため貸し付けようとする場合である。

(表作の作付内容＝、裏作の作付内容＝)

- 農地所有適格法人の常時従事者たる構成員がその土地をその法人に貸し付けようとする場合である。

<農地法第3条第2項第6号関係>

6 周辺地域との関係

権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地等の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響を以下に記載してください。

(集落営農や経営体への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。)

農業経営の利用に及ぼす影響及びその他の農業経営への支障はございません。

万が一影響等及ぼした場合には、適切に対処いたします。

許可を受けようとする土地の所在・対価等明細書

所在・地番	地目		面積(m ²)	対価、賃料 等の額 (円) 〔10a当たりの額〕	所有者の氏名又 は名称 〔現所有者が登記 簿と異なる場合〕	所有権以外の使用収益権が設 定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類 内容	権利者の氏名又 は名称
鳩山町大字大豆戸 字 △△番	畑	畑	500 m ²	〇〇円 /10 a	亀井太郎	—	—